

分野		補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築			
市町村名	大町市	ふりがな箇所名	(一)美麻八坂線			おしと押の由	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～ 年度		
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	道路拡幅工 L=200m W=5.5(7.0)m			100,000		国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度									
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価				ランク	評点
	必要性 (30)	計画交通量	<input type="checkbox"/>	4,000台/日以上	<input type="checkbox"/>	1,500台以上～10,000台/日未満	<input checked="" type="checkbox"/>	1,500台未満	B	0
		代替道路	<input checked="" type="checkbox"/>	唯一の道路である	<input type="checkbox"/>	代替となる道路がある				5
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/>	バス路線である	<input type="checkbox"/>	B 駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	<input type="checkbox"/>	A及びBに該当しない		5
			<input checked="" type="checkbox"/>	ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/>	ボトルネック箇所でない				4
		<input type="checkbox"/>	観光地に通じる道路	<input checked="" type="checkbox"/>	観光地に通じる道路ではない					0
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input type="checkbox"/>	4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	<input checked="" type="checkbox"/>	4.0m以上5.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/>	5.5m以上(幅員)		4
			<input type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/>	歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない		0
	他事業との関連	<input type="checkbox"/>	河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施					0		
	小計									18
	重要性 (10)	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされ現実性が高い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされているが現実性が低い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮をしていない	B	5
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地質防災対策強化地域、着目箇所整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/>	特別な位置づけはない	0	
		小計								
	効率性 (20)	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満	A	5
		事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/>	事業年数 3年以内	<input checked="" type="checkbox"/>	事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/>	事業年数 6年以上		5
コスト縮減		<input type="checkbox"/>	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input type="checkbox"/>	コスト縮減はしていない	5		
小計										15
緊急性 (20)	安全性の向上	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険がない	B	6	
	各事業特有の緊急性(医療・福祉)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携に関係ない道路		6	
	小計									12
計画 熟度 (20)	地域からの要望	<input type="checkbox"/>	地域住民の内発的な要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/>	市町村からの要望	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	C	5	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/>	関係者以外に広く周知	<input type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/>	特に周知していない		0	
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない		0	
	小計									5
費用対効果(B/C)		1.1			評価の合計				B	55
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該区間の前後は道路改良がなされてきたが、当該区間のみが未改良の状態となっている。								
	地域からの要望経緯	毎年、八坂支所を通じて地元より要望がある。H24の通学路緊急合同点検においても要対策箇所として挙げられた。								
	事業説明等の経緯	未実施。								
	環境・景観への配慮項目	環境に配慮した構造物とする。								
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。								
	特記事項	八坂支所と連携し、住民の意見を聞きながら計画策定していきたい。								
地域の合意形成		<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	動向不明	
部意見	計画熟度が低いため、事業化を見送りたい。				行政改革課意見	計画熟度がやや低い。				